



JASDAQ

平成 27 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 水道機工株式会社
代表者名 代表取締役社長 角川 政信
(JASDAQ・コード 6403)
問合せ先 取締役管理部門担当 石井 克昌
電 話 03-3426-2131

(開示事項の経過) 持分法適用関連会社出資持分の譲渡並びに特別利益発生のお知らせ

当社は、平成 27 年 2 月 17 日付適時開示資料「持分法適用関連会社出資持分の譲渡契約締結並びに当社業績への影響に関するお知らせ」におきまして、当社持分法適用関連会社である五洲富士化水工程有限公司（以下、「五洲富士化水」）の出資持分全てを株式会社クボタ（以下、「譲渡先」）へ譲渡する持分譲渡契約（以下、「本契約」）締結並びにその業績への影響について開示いたしました。

今般、上記開示事項に関して、未定事項であった譲渡効力発生日の確定に伴い、持分法適用関連会社出資持分の譲渡効力並びに特別利益が発生いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1、発生事象の内容

中国当局より平成 27 年 10 月 19 日付で本契約の譲渡先へ営業許可書が発行され認可手続きが完了したことに伴い、未定となっておりました譲渡効力発生日が平成 27 年 10 月 19 日と確定いたしました。そのため当社は、確定した譲渡効力発生日において、五洲富士化水を持分法適用関連会社から除外し、また関係会社出資金売却益として特別利益を計上いたします。

2、特別利益の内容

平成 28 年 3 月期 第 3 四半期において、関係会社出資金売却益として連結決算で 3 億 21 万円、個別決算で 3 億 33 百万円を計上いたします。

3、持分法適用関連会社からの除外による持分法投資損益への影響

平成 28 年 3 月期連結決算においては、譲渡効力発生日までの持分法投資損益を計上いたします。また、平成 28 年 3 月期第 2 四半期までの決算において、4 百万円を計上する見通しです。

なお、平成 27 年 3 月期連結決算において 17 百万円を計上しており、平成 29 年 3 月期以降につきましては、今般の持分法適用関連会社からの除外により持分法投資損益が変動する見通しです。

4、通期業績予想への影響

平成 28 年 3 月期通期の業績予想への影響につきましては、その他の損益状況も含め現在精査中のため、修正が必要と判断される場合は、速やかに開示いたします。

以上